

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	中国語第一		
英文授業科目名	Elementary Chinese I		
開講年度	2009年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	鷲巣 益美		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
専任教員に問い合わせてください。	なし

【主題および達成目標】
中国語の基礎を総合的に学ぶ。正しい標準語の発音を見につけ、ピンインを正確に読み書きできるようにし、初級文法を理解し、中国語検定準4級程度の力がつくようにする。

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
受講時限によって教科書が違うので、注意すること。 月曜2限...『加油！中国語』張美霞・陳薇著、郁文堂 月曜3限...『学んで使おう！中国語』陳於華・李二・石田琢智著、李郁文堂

【授業内容とその進め方】
テキストの音読、文法説明、文の和訳、発音の注意点のチェック、意味を確認しながら再び文の音読、練習問題、聞き取り練習、の順に進める予定。時間に余裕があれば言い換え練習なども行なう。

電気通信大学 平成21年度シラバス

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

予習：1、CDを聞く。2、新出単語のチェック。3、文法説明に目を通す。4、本文や例文の意味を考える。

復習：1、CDを聞く。2、新出単語と本文を3回ずつ音読する。3、ピンインを隠して音読する。4、ピンインを隠し、簡体字だけを見ながらピンインを振る。5、簡体字を隠し、ピンインだけを見ながら簡体字を書く。6、簡体字が正しく書けているかチェック。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

全授業回数の三分の二以上出席し試験を受けた者を評価の対象とする。出席状況が良好ならば、評価に加味する。授業中に行なうテストと定期試験の総合得点により評価する。最低六割得点していれば、単位を得ることができる。

【オフィスアワー：授業相談】

月曜日の昼休み、非常勤講師室（本部棟一階）にいる予定。

【学生へのメッセージ】

昨年あたりから、京王線電車内の「次の停車駅」が、日本語（漢字と平仮名）、ローマ字、ハングル、中国語の簡体字で表示される車両が登場しました。わたしたちの周囲にも、それだけ中国人が増えたということです。中国人と知り合いになったら、是非とも中国語で話しかけられるよう、地道に勉強してもらいたいです。

【その他】

特になし。